



水と人が奏でるハーモニーのまち

宝達志水町

議会だより

平成26年4月30日 発行

■発行

石川県宝達志水町議会

〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL (0767) 29-8310 (直通)

FAX (0767) 29-4623

■編集

宝達志水町議会

広報編集特別委員会

第36号



「のと里山海道」無料化一周年記念おもてなしフェア



■26年第1回定例会 2

■26年第1回臨時会・第2回臨時会 5

■一般質問(3名) 6

■委員会ノート 7

■町議会日誌 10

平成26年度予算決定

総額 166億2,401万1千円

平成26年
第1回

定例会

3月5日
～13日

平成26年度予算は、引き続き行財政改革による財政健全化の推進を柱とし、宝達中学校の平成27年4月開校に向け万全を期すとともに、自主防災組織育成などの防災対策、地方消費税増収分を活用した保健・医療・福祉の充実、生活の基盤を守る住環境の整備、将来を担う人材の育成や教育の充実を図ることとしています。

一般会計予算 93億2,000万円

歳出

教育費
28億1,238万4千円 (30.2%)

民生費
17億6,596万円 (18.9%)

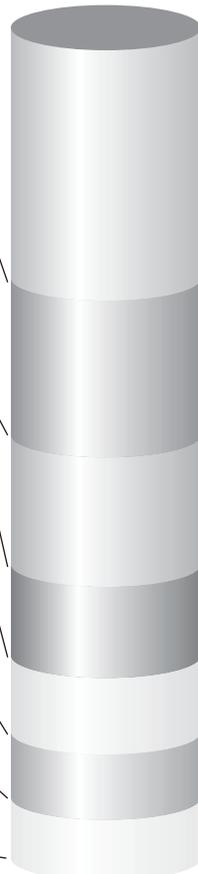
公債費
14億5,377万4千円 (15.6%)

衛生費
10億2,201万3千円 (11.0%)

総務費
8億5,423万4千円 (9.2%)

土木費
7億3,390万8千円 (7.9%)

その他
6億7,772万7千円 (7.3%)



歳入

地方交付税
35億1,000万円 (37.7%)

町債
19億9,714万7千円 (21.4%)

国庫・県支出金
14億4,031万2千円 (15.5%)

地方譲与税・交付金
2億8,500万円 (3.1%)

町税
15億3,637万2千円 (16.5%)

分担金・負担金
1億7,438万3千円 (1.9%)

その他
3億7,678万6千円 (4.0%)

依存財源 (77.6%)

自主財源 (22.4%)



◎歳出(その他)の内訳

消防費 2億6,084万8千円 農林水産業費 2億295万円
 議会費 1億542万6千円 商工費 8,821万3千円
 予備費 1,000万円 労働費 829万円
 災害復旧費 200万円

◎歳入(その他)の内訳

繰入金 2億4,391万1千円 諸収入 7,543万円
 使用料及び手数料 5,269万3千円
 財産収入 474万9千円 寄付金 2千円
 繰越金 1千円

会計名		26年度予算額	対前年度増減額	比率	採決状況
一般会計		93億2,000万円	12億2,800万円	15.2%	賛成10人、反対1人
特別会計	国民健康保険	17億4,500万円	1,900万円	1.1%	賛成10人、反対1人
	後期高齢者医療	1億8,375万円	277万円	1.5%	賛成10人、反対1人
	介護保険	17億9,415万2千円	516万1千円	0.3%	賛成10人、反対1人
	国民健康保険直営診療所	4,245万4千円	▲294万6千円	▲6.5%	賛成10人、反対1人
	ケーブルテレビ事業	1億896万円	3,284万1千円	43.1%	賛成10人、反対1人
企業会計	水道事業	5億1,352万1千円	3,236万6千円	6.7%	賛成10人、反対1人
	下水道事業	14億7,609万8千円	3億2,866万2千円	28.6%	賛成10人、反対1人
	国民健康保険志雄病院事業	14億4,007万6千円	1億8,942万円	15.1%	全員賛成

主な事業・施策

1. 総合的なまちづくりの推進

- 合併10周年記念事業費 120万4千円
- 広報広聴事業費 1,742万6千円

2. 生活環境の整備

- 新交通政策推進事業費 1,906万2千円



デマンドタクシー運行事業

- ごみ収集事業費 4,605万3千円
- 消防施設整備事業費 2,354万5千円
- 災害対策事業費 1,062万1千円
- 街灯設置管理費 1,055万9千円

3. 保健・医療・福祉の充実

- 予防接種事業費 3,052万6千円
- 医療機器購入費（志雄病院） 1億4,629万6千円
- 新病院建設事業費（志雄病院） 2,275万円
- 介護サービス等給付費 15億2,955万円
- 障害者自立支援給付事業費 3億484万9千円
- 子育て支援事業費 2,149万6千円

4. 教育・文化・スポーツの充実

- 統合中学校建設事業費 21億4,983万3千円



建設中の宝達中学校

- 宝達中学校開校準備事業費 1億2,586万1千円

5. 産業の振興

- 県営事業負担金（圃場整備、老朽ため池整備） 3,104万円
- 商工団体育成費 1,300万円

6. 都市基盤の整備

- 道路整備事業費 1億9,750万円
- 上水道事業建設改良費（老朽管更新事業） 8,560万円

- 公共下水道事業建設改良費（今浜処理区） 9,930万円
- （樋川処理区） 5,100万円

- 施設管理費（ケーブルテレビ） 9,860万6千円

7. 行財政改革の積極的な推進

- 保育所運営費 2億9,910万7千円



提案理由説明を行う津田町長

◎平成25年度補正予算
関係

○一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出それぞれから1043万3千円を減額するもの。

(基金積立金、災害対策事務費など)

○国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから3204万6千円を減額するもの。
(保険財政共同安定化事業拠出金など)

○後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれに

300万円を増額するもの。

(後期高齢者医療広域連合納付金)

○介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれから1億772万7千円を減額するもの。
(介護サービス等給付費など)

○国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから285万円を減額するもの。

(施設等管理費など)
〔賛成10人、反対1人〕

○ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから302万円を減額するもの。

○水道事業会計補正予算(第4号)

収益的収入から319万1千円、資本的収入から592万5千円を減額するもの。

(他会計補助金、工事負担金)

○下水道事業会計補正予算(第2号)

収益的収入から1420万9千円、収益的支出から1928万5千円、資本的収入から1110万円、資本的支出から1331万4千円を減額するもの。

(他会計補助金、処理場費、建設改良費など)

〔全員賛成〕

○国民健康保険志雄病院事業会計補正予算(第3号)

収益的収入と収益的支出それぞれから59万9千円を減額、資本的収入に105万3千円を増額、資本的支出から875万円を減額するもの。

(他会計補助金、他会計繰入金、新病院建設事業費など)

〔全員賛成〕

◎条例

○宝達志水町子ども子育て会議条例

〔全員賛成〕



防災行政無線屋外拡声局

○宝達志水町防災行政無線の設置及び管理に関する条例

○宝達志水町防災多目的広場条例

〔全員賛成〕



防災多目的広場(麦生)

○宝達志水町生活安全条例の一部を改正する条例

○宝達志水町営住宅管理条例の一部を改正する条例

○宝達志水町課制条例の一部を改正する条例

〔全員賛成〕

◎規約

○羽咋郡市広域圏事務組合規約の一部変更

○石川県市町議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更

〔全員賛成〕

◎町道

○町道路線の廃止
・北川尻紺屋町線
・竹生野5号線

〔全員賛成〕

○町道路線の認定
・竹生野河原線
・北川尻21号線
・南吉田8号線

〔賛成10人、反対1人〕



町道竹生野河原線



定例会開会中の議場内

◎人事案件

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて



宇野 哲 (出浜)



國井 勤 (菅原)



井上由美子 (子浦)

◎報告

○専決処分書（損害賠償の額を定め和解すること）2件

◎議会議案

○羽咋郡市広域圏事務組合規約の一部変更
〔賛成11人、反対1人〕
○宝達志水町議会委員会条例の一部を改正する条例
〔全員賛成〕

第1回臨時会

1月9日

◎解散

○宝達志水町土地開発公社の解散
〔全員賛成〕

◎平成25年度補正予算関係

○一般会計補正予算（第6号）
歳入歳出それぞれに11億8600万円を増額するもの。
（土地開発公社債務整理事業）
〔全員賛成〕

◎起債許可申請

○第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請
・目的
町土地開発公社の解散に伴い必要となる債務保証に要する経費に充てるため。

・限度額

11億8600万円
〔全員賛成〕

◎総務産業建設常任委員会

委員長 土上 猛
副委員長 土上 猛
◎広報編集特別委員会

◎財産の取得

・宝達志水町免田山又1番地 ほか70筆
・18万7264・16㎡
（町土地開発公社解散のため債務を町が代位弁済したことに對し、同公社から土地による代物弁済を受けるもの。）
〔全員賛成〕

◎債権放棄

町が宝達志水町土地開発公社解散のため代位弁済した債務額11億8600万円のうち、代物弁済を受ける土地の鑑定評価額を控除した5億6947万8062円の求償権及び土地開発基金貸付金3900万円に係る返還請求権
〔賛成11人、反対1人〕

第2回臨時会

3月27日

国会議員へ要望書を提出

議会運営委員会

町議会運営委員会（北信幸委員長）の委員5人と、守田幸則町議会議長、津田達町長は3月19日、国道159号羽咋道路の整備促進。老朽ため池整備事業（菅原地区）の新規採択を求めるため、衆議院・参議院の両議員会館の国会事務所を訪問しました。

石川県選出の国会議員への要望活動として行われたもので、衆議院の北村茂男議員、馳浩議員、佐々木紀議員、参議院の岡田直樹議員、山田修路議員、宮本周司議員の各事務所にて要望書を提出し、要望の早期実現を強く訴えました。

また、千里浜海岸の浸食対策事業についての協力のお願いを併せて行われました。



宮本周司議員に要望書を提出

質問 いっぱん

イノシシ侵入防止対策への財政支援は

町長

電気柵設置補助金の限度額を増額



柴田 捷 議員

問

①鳥獣被害対策の推進について
②主要地方道高岡羽咋線の整備について

答 町長

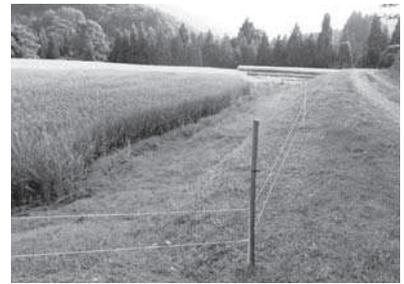
①平成24年度から、イノシシの農地侵入防止のため、集落等に対して電気柵等設置補助金を交付し、支援してきた。

設置延長は年々増え、電気柵を設置した地域では、被害がほとんどなくなったと聞いている。

しかし、電気柵未設置の地区では、今後、被害が発生する可能性が高く、農業被害をいかに食い止めるかが先決との考えで、平成26年度は電気柵設置補助金の限度額を増額し、設置しやすいよう更なる支援をしたい。

狩猟免許取得者への支援は、今後、猟友会や関係者と協議したい。

②荻市から羽咋市新保地内に至る一部の区間で、



有害鳥獣防除用電気柵

歩道や防犯灯が設置されていないことは承知している。

防犯対策等の必要性は感じているが、現在、道路の管理主体である石川県には、道路照明灯の設置や歩道整備の計画はなく、該当区間の土地は羽咋市の地籍であるため、今後、県中能登土木総合事務所、羽咋市を交えて、可能な対策を検討したい。

答 産業振興課長

①イノシシ捕獲奨励金交付要綱では、狩猟者に対し、一頭あたり2万円の奨励金を予定している。

宝スポと行政の関係は

町長

平成26年度にNPO法人の認可を得て、自立して活動



齋達典久 議員

問

地域総合型スポーツクラブ「宝スポ」について

答 町長

スポーツ基本法に基づく民間スポーツ団体として、平成22年度から5年間に限り助成を行い自立するよう支援。その結果、平成26年度にはNPO法人の認可を得て、自立した団体として活動する。

従来の競技型のスポーツ団体とは異なり、新しいタイプのスポーツクラブとして、

(1)子どもから高齢者まで、誰でも世代を超えて参加できる。

(2)様々なスポーツを愛好する人が参加できる。

(3)初心者からトップレベルまで、それぞれの志向レベルに合わせて参加できる。

以上の3つの特徴を持っている。

現在、このクラブは任

意団体だが、法人化されれば、個人や法人からの寄付について課税上有利になることや、スポーツ振興くじ助成事業で助成金を受けられるなどの利点がある。

また、体育施設の使用や指導者の育成は、関係団体と共に支援、協力しなければならないが、指定管理は現時点では考えていない。

答 生涯学習課長

町では宝スポとの共働により健康寿命を延ばすための福祉事業などを計画している。

将来的にはスポーツの指導者不足、ボランティアの確保も難しくなることから、指導者育成などについても、協力して進めて行くことが必要と考えている。



小島昌治 議員

町政を問う

押水図書館存続を住民投票を行い意向を調べるべきでは

町長

財政健全化に向けた取り組みを継続

問

- ① 町民の立場に立った地方税徴収の在り方の確立を
- ② 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の基本的施策の中の特に消防団の強化（8条～16条）について問う
- ③ 学校教職員の労働実態と改善に向けた提案
- ④ 住民投票条例の発動を求める

答 町長

① 滞納処分を行うにあたり、本人の収入状況、家族構成等を十分に調査し、滞納原因を確認したうえで実施している。

④ 平成19年11月に策定した宝達志水町公共施設統廃合推進計画では、重複・類似施設の統廃合を積極的に実施するとしている。

押水図書館の利用状況は、貸出冊数、利用者数共に平成19年度をピーク

に減少している。

以上のような経緯と状況から、今後も引き続き、同種施設の統廃合を進め、「町の財政健全化に向けた取り組みを継続」する方針に変わりは無い。

答 教育長

③ 文部科学省では教員の勤務負担軽減等の実践研究として、全国のモデル校において、ICT機器の活用や打合せ時間の短縮、教職員の意識調査・分析、校内研修の効率化、部活動時間の見直しなど改善に向けて取り組んでおり、その動向について注視していきたい。

答 環境安全課長

② 国の基準に基づき、教育訓練を受ける機会の充実、指導者の確保。消防団員の安全の確保及び能力の向上等に努めたい。

委員会ノート

第1回定例会会期中の審査内容

総務産業建設常任委員会

問 地方消費税交付金当初予算額の対前年度比増加分は、地方消費税率の引き上げ分なのか。

答 0.7%引き上げられる地方消費税率分。

問 消費税が8%になると町財政への影響額は。

答 約6700万円の増額。

問 高齢者が病院や買い物へ行く際の交通手段として、来年度購入予定のバスを活用してはどうか。

答 試験的な運用を含めて検討したい。

問 町消防団の消防ポンプ車の購入計画はあるのか。

答 購入時から15年を目安としている。



更新する第五分団消防ポンプ車

問 防火士育成講座の受講状況は。

答 25年度実績は8名。26年度は10名分を予算要求している。

問 現在把握している自主防災組織の数は。

答 8団体。

問 建築物耐震改修促進事業の補助実績は。

答 25年度実績で耐震診断が1戸。

問 耐震改修に要する平均的な価格は。

答 ケースバイケースで一概に言えない。

問 顕彰者の選考を幅広い分野からできないか。

答 26年度も偏りが見込まれ、調整できないか検討したい。

問 町管墓地に隣接する町有地に墓地を増設する計画はないのか。

答 周辺200m以内の住民の同意が必要であり、増設は厳しい。売却済で連絡が取れない方の区画は、公告等をした後、取戻し、再度売却する方向で対応したい。

問 27年度に予定する町消防団第三分団の消防ポンプ車の更新を26年

度に前倒しできないのか。

答老朽化したものからや

障がないよう、日頃の整備に努めたい。

答町域防災計画の原子力防災計画編では、施設入所者などの要援護

者も避難計画の対象としているのか。

答県が避難計画の見直しを行っており、町もその計画に合わせて策定

しなければならない。

答ケーブルテレビ事業に係る業務委託は、一者

随意契約しかできないのか。

答契約相手方の変更で経費が割高になる可能性

があること、現在契約している事業者を通じて

様々なサービスを提供していることなどから一者随意契約以外の

対応は難しい。

答県から供給される水道水の受水量が見直される

ことでの町への影響は。

答見直し内容はこれから検討されるため、具体的な数量などはまだ決

まっていない。

答生活安全条例の一部改正は、国の法律改正によ

るものか。

答昨警察署からの要望によるもの。

教育厚生常任委員会

答臨時福祉給付金に係る予算要求額の積算根拠

は。

答町民税の非課税者などを対象として、1人

あたりの給付額は1万円。25年度の状況から

対象者数を約5400人と見込むと共に、児童扶養手当受給者など

の5000円の加算措置がある対象者数を約

1200人と見込んで積算。

答子育て世帯臨時特別給付金に係る予算要求額の積算根拠は。

答特別給付を含む児童手

当受給者などを対象として、対象児童1人あ

たりの給付額は1万円。25年度の状況から対象

者数を約1300人と見込んで積算。

答給付金の支給は今年度限りか。

答今年度一回限り。

答給付事業に係る業務委託の内容は。

答対象者の抽出業務、発送業務など。

答アスタラスの施設や設備に係る修繕方針は。

答点検業務の委託業者から部品交換などの指摘があり、危険な状態

になる前に対応している。

答小学校では何年生からコンピューターを用いた授業を行っているの

か。

答押水第一、宝達、志雄小学校は一年生。

答樋川小学校は二年生。相見小学校は三年生か

ら。使用時間が少ないのでは。

答主となる教科の目的としてではなく、必要に応じて使用

しているため。

答特別支援教育就学奨励金、準要保護

児童、生徒援助金の支給対象となる要件は。

答特別支援教育就学奨励金は支援学級

に入っていること。準要保護児童、生徒援

助金は児童扶養手当を受給していることなど

が挙げられる。

答統合中学校のスクールバスの運行ルート、本

数は。

答5つのルートで、朝1便、夕方2便を予定。

答PTAまで話が伝わっているのか。

答中学校統合準備委員会で各小中学校のPTA

会長、副会長、母親代表等で協議し、了解を得ている。

答開校10年後の生徒数の変動に伴う運行ルートの見直しは想定してい



バス待合所設置予定地 (出浜)

では。出場の可能性がある時には予算措置をすべきとの意見があり予算要求をした。

答宝達中学校の部活動ユニフォームの整備というのは。

答野球部、バスケットボール部、バレー部、サッカー部、剣道部の他、

事前アンケートで要望の多かった陸上部、バ

トミントン部も検討している。

答1年間運行し、課題があれば改善したい。

答バスの購入時期は。

答車庫の完成時期に合わせて購入したい。

答既設のバス待合場所の安全確保は調査してあるのか。

答改修が必要な箇所があり対応したい。

答学校給食に地元の食材を用いているか。

答地産地消率は40%を超え、県内で一番高い。

答部活動奨励事業の北信越大会等への派遣費の予算要求は、出場が確定してからでもいいの

は。

答指導員の待遇改善や児童への指導、教育を充

実させるため。

答現在10万円ほどあり、

滞納者宅を訪問するな

ど、対応に当たってい

る。

答放課後児童クラブの運営を民間委託にする理

由は。

答指導員の待遇改善や児童への指導、教育を充

実させるため。

答現在10万円ほどあり、

滞納者宅を訪問するな

ど、対応に当たってい

る。

答放課後児童クラブの運営を民間委託にする理

由は。

志雄地区における宝寿

庄への送迎バスを週2
回から3回に増やした
が、毎日、運行できな
いのか。

バスの運行時間調整
の関係からできなかった。



宝寿荘送迎バス

う事業主代表、町関係
課長を予定。

自殺防止緊急対策事業
で、実際に相談を受け
たことは。

町窓口にて、1件の相談
があった。

統合中学校のスクー
ルバスの運行ルート

は1年間運行した後、
課題があれば見直し
たいとのことだが、課
題が見つかった段階で
すぐに対応できないの
か。

その都度対応したい。

出産祝金の支給実績
は。

25年度実績は12名。

第1子、第2子への支
給など、内容について
の検討は。

26年度から新規事業と
して、第1子、第2子
に対して子育て応援助
成券の発行を予定して
いる。

新規事業の難聴児補聴
器購入費助成は要望が
あったのか。

羽咋郡市医師会会議の
場で会員医師から
要望があった。

助成対象者を何
人ほど見込んで
いるのか。

現在いないと聞
いているが、年
度途中に申請が
あった場合に対
応するため、10
万円を計上して
いる。

100%助成なのか、
上限を設けるの
か。

補聴器には様々
な型式があり、1台当
たり4万円と10万円に
する区分で考えてい
る。

自立支援型住宅リフ
ォーム推進事業補助金
の上限額について、利
用者からの意見はない
のか。

県の事業で上限額は1
件当たり100万円として
いる。他に優先する類
似の制度があり、非
課税世帯が対象であ
ることなどから、この

制度の利用はほとんど
ない状況。

アステラス中庭の改修
内容は。

雑草の生えた表土を取
り、転圧し固める工事
を予定。

押水中学校と志雄中学
校の生徒交流事業の内
容は。

宿泊研修を1年生、2
年生、それぞれの学年
で行う予定。
能登有料道路が無料と
なり、喜多家、岡部家



アステラス中庭

への入場者数は増加し
たのか。

個人の入場者数が増加
している。
入場者数を増やす方策
を考えているのか。

関東、関西方面の観光
業者にパンフレットを
送付し、誘客に努めて
いる。

介護サービス給付費負
担金の支出が減少した
理由は。

25年度当初予算を編成
する際、施設の増加に
伴うサービス利用者の
増加を見込んでいたが、
実際には見込みを下回
ったため。

介護保険特別会計の今
後の見通しは。

国の施策の動向を見な
がら、慎重に積算して
いきたい。

本町の介護保険料の水
準は。

県内では5番目に高い。
本町の特定健診受診率
の状況は。

県内1位。

病院運営特別委員会

押水クリニックが産業
医になっている所は。

ちどり園、参天製薬、
宝達苑。

志雄病院の26年度の
1日平均患者見込み数
は。

ほぼ前年度並み。

押水クリニックの26年
度外来患者数の見込み
は。

過去の実績の平均を基
に算定。

修学資金貸付金の辞退
は、制度自体に効果が
なかったためか。

家庭の事情で辞退した
方がいた。制度自体は
順調に活用している。

押水クリニックで予定
していた医療機器購入
を取り止めた経緯は。

新志雄病院の開院まで
の間に押水クリニック
の在り方を検討するこ
ととし、今回の購入は
見送った。

町議会日誌

1月～3月

【1月】

- 4日 消防団出初式
- 5日 新年互礼会
- 9日 議会運営委員会
- 町議会全員協議会
- 町議会臨時会
- 12日 成人式



成人式

- 15日 羽咋青年会議所新春交流会
- 16日 広報編集特別委員会
- 議会運営委員会

- 20日 ソチオリンピック出場津田健太郎選手激励会



津田健太郎選手激励会

- 21日～23日 羽咋郡町議会議長会行政視察
- 24日 例月出納検査
- 25日 町体育協会功労者及び優秀選手表彰式
- 28日 県町村議会議長会臨時総会
- 能登地区町議会連絡会
- 29日 誘致企業との懇談会

【2月】

- 30日 国民健康保険運営協議会
- 31日 立志式

- 5日 渚会理事會
- 6日 広域圏議会運営委員会
- 12日 県市町村消防賞じゅつ金組合議会
- 12日 県市町村消防団員等公務災害補償等組合議会

- 13日 県町村監査委員協議会理事會・臨時総会、研修会
- 14日 中学校建設特別委員会
- 14日 広域圏議会運営委員会

- 17日 議会運営委員会
- 18日 後期高齢者医療広域連合議会定例会

【3月】

- 4日 ソチ冬季オリンピック出場津田健太郎選手大画面スクリーン観戦
- 19日 町自衛隊入隊予定者激励会
- 20日 朝ごはん運動推進本部会
- 21日 町議会全員協議会
- 21日 議会改革特別委員会
- 25日 石川北部RDF広域処理組合議会定例会
- 25日 例月出納検査
- 26日 県自衛隊入隊入校予定者激励会
- 26日 広域圏議会運営委員会
- 27日 広域圏議会運営委員会
- 27日 広域圏議会定例会

- 21日 町議会全員協議会
- 24日 議会改革特別委員会

- 25日 例月出納検査
- 26日 広域圏議会運営委員会

- 1日 かほく市制施行十周年記念式典
- 1日 下呂市市制施行十周年記念式典



消防団第三分団車庫落成式

- 7日 宝達高校卒業式
- 5日 議会運営委員会
- 町議会定例会開会
- 中学校建設特別委員会
- 7日 教育厚生常任委員会
- 10日 病院運営特別委員会
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 13日 中学校卒業式
- 18日 町議会定例会再開
- 18日 小学校卒業式
- 19日～20日 国会議員への要望活動
- 22日 保育所修了式

- 4日 宝達高校卒業式
- 5日 議会運営委員会
- 町議会定例会開会
- 中学校建設特別委員会
- 7日 教育厚生常任委員会
- 10日 病院運営特別委員会
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 13日 中学校卒業式
- 18日 町議会定例会再開
- 18日 小学校卒業式
- 19日～20日 国会議員への要望活動
- 22日 保育所修了式

- 23日 消防団第三分団車庫落成式
- 24日 町土地開発公社理事會
- 25日 能登地区町議会連絡会総会
- 25日 県町村議会議長会議
- 26日 県市町村議会公務災害補償等組合議会
- 26日 羽咋郡町議会議長会
- 27日 例月出納検査
- 27日 議会運営委員会
- 29日 町議会全員協議会
- 29日 町議会臨時会
- 29日 渚会理事會
- 30日 北陸宝達志水少年サッカー大会開会式
- 30日 県議会副議長就任祝賀会

広報編集特別委員会

- 委員長 宮本 満
- 副委員長 土上 猛
- 委員 北 信幸
- 委員 柴田 捷